RICOH



RICOH MP C6004/C5504/C4504/C3504/
C3004/C2504シリーズ

使用説明書

〈やさしくコピー/やさしくファクス/やさしくスキャナー〉

安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず『はじめにお読みください』「安全上のご注意」をお読みください。

目次

1. やさしくシリーズの操作画面の紹介

やさしくシリーズの操作画面とは....3
操作画面に表示されるやさしくシリーズの操作画面のアイコン....3
やさしくシリーズの操作画面の使いかた....4
やさしくコピー画面....4
やさしくファクス画面....5
やさしくスキャナー画面....9

2. 便利な機能（やさしくシリーズの操作画面）

やさしくシリーズの操作画面でよく使用する設定を登録する....15
プログラムに設定を登録する（やさしくシリーズの操作画面）....15
プログラムを呼び出す（やさしくシリーズの操作画面）....16
プログラムの内容を変更する（やさしくシリーズの操作画面）....16
プログラムを消去する（やさしくシリーズの操作画面）....17
やさしくシリーズの操作画面の初期画面に表示される機能を変更する....19
やさしくシリーズの操作画面のアイコンをホーム画面に追加する....20

3. 付録

やさしくコピーで使用できる機能....21
原稿の設定....21
基本的なコピー機能....21
カラーコピー機能....22
便利なコピー機能....23
ドキュメントボックス機能....24
やさしくファクスで使用できる機能....25
送信....25
いろいろな送信機能....26
受信....27
通信情報....27
送信文書の蓄積....28
ファクス連携....28
やさしくスキャナーで使用できる機能....29
文書の送信....29
TWAIN スキャナー....30
WSD スキャナー....30

文書の蓄積.....30
読み取り方法の設定.....30

1. やさしくシリーズの操作画面の紹介

やさしくシリーズの操作画面の概要や、画面の見かたを説明しています。

やさしくシリーズの操作画面とは

やさしくシリーズの操作画面では、トップ画面によく使用する機能や設定が表示されます。画面を上下にフリックして設定項目を選択できます。項目を選択すると、プルダウンメニューが表示されたり、設定画面がポップアップしたりします。この画面でできる操作については、『本機をお使いになる方へ』「やさしくシリーズの操作画面で実行できる操作」を参照してください。

操作画面に表示されるやさしくシリーズの操作画面のアイコン

やさしくシリーズの操作画面で使用できる機能は、コピー機能、ファクス機能、スキャナー機能です。工場出荷時の設定では、やさしくシリーズの操作画面のアイコンはホーム画面に表示されません。ホーム画面にアイコンを登録する方法は、P.20「やさしくシリーズの操作画面のアイコンをホーム画面に追加する」を参照してください。

アイコン	概要
	やさしくコピー画面を呼び出すときに押します。 やさしくコピー画面の使いかたは、P.4「やさしくコピー画面」を参照してください。
	やさしくファクス画面を呼び出すときに押します。 やさしくファクス画面の使いかたは、P.5「やさしくファクス画面」を参照してください。
	やさしくスキャナー画面を呼び出すときに押します。 やさしくスキャナー画面の使いかたは、P.9「やさしくスキャナー画面」を参照してください。

やさしくシリーズの操作画面の使いかた

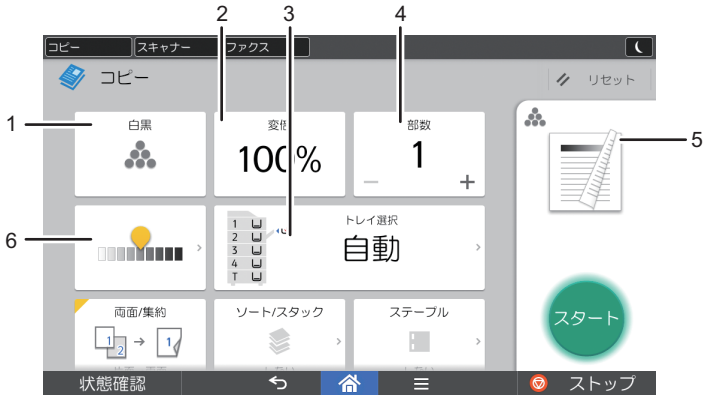
1

やさしくコピー画面

やさしくコピー画面は、コピー機能でよく使用する機能や設定がトップ画面に表示されます。

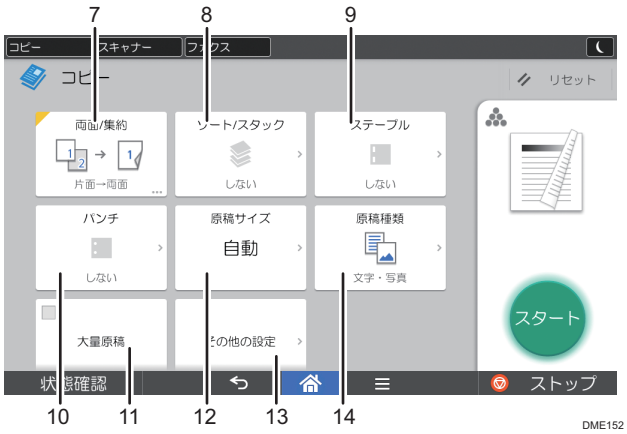
ここで説明している 2 つの画面は、上下にフリックすると切り替えられます。

各設定の詳細情報については、『コピー/ドキュメントボックス』を参照してください。



DME151

番号	アイコン	機能の概要
1	白黒	カラーモードを選択します。
2	変倍 100%	画像を拡大または縮小します。
3	トレイ選択 自動	使用する用紙がセットされている給紙トレイを選択します。
4	部数 1	コピーする枚数を設定します。 数字部分を押して、キーボードでコピー部数を入力します。[+] [−] を押して部数を指定することもできます。
5		設定した内容を反映して、コピーの仕上がりイメージを表示します。
6		原稿全体の濃度を 9 段階で調整します。 を左右にドラッグして濃度を調整します。



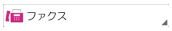
番号	アイコン	機能の概要
7	両面/集約 片面→両面	2 枚の片面原稿または 1 枚の両面原稿を、用紙の両面にコピーします。または、用紙サイズと集約数に合わせて自動的に倍率を設定し、1 枚の用紙にコピーします。
8	ソート/スタック	1 セットずつページ順にそろえてコピーしたり、ページごとにそろえてコピーしたりします。
9	ステープル	1 セットずつステープラーでとじます。
10	パンチ	コピーにパンチ穴をあけます。
11	大量原稿	量の多い原稿を数回に分けて読み取り、1 セットの原稿としてコピーできます。原稿は自動原稿送り装置（ADF）に複数枚セットできます。
12	原稿サイズ 自動	不定形サイズの原稿をコピーするとき、原稿サイズを設定します。
13	その他の設定	その他の設定項目を表示します。
14	原稿種類	原稿の状態や画質に合った原稿種類を選択します。

やさしくファクス画面

やさしくファクス画面は、ファクス機能でよく使用する機能や設定がトップ画面に表示されます。

各設定の詳細情報については、『ファクス』を参照してください。



番号	アイコン	機能の概要
1		ファクス送信の種類を表示します。
2		設定した宛先が表示されます。 宛先をタップして、アドレス帳に登録したり送信先から削除したりできます。 上下にフリックすると、選択している宛先を確認できます。
3		ファクス受信に関する次の操作ができます。 • 蓄積受信文書の確認 • 親展ボックスの受信文書の印刷 • ID 入力印刷文書の印刷 • 手動受信 • 封筒受信文書の印刷 • [受信文書設定] の確認
4		ハンドセットまたは外付け電話機の受話器を置いたまま、発信音を聞きながらダイヤルします。
		選択している宛先の合計数が表示されます。 押すと、宛先確認画面を表示します。 宛先確認画面では、次のことができます。 • 宛先をアドレス帳に登録する • 宛先を編集する • 宛先を送信先から削除する
5		送受信に関する次の操作ができます。 • 送信待機文書の確認 • 送信結果の確認 • 受信結果の確認 • 通信管理レポートの印刷
6		設定した内容を解除します。
7		原稿を読み取ったあとにプレビュー画面を表示します。
8		送信設定で設定した内容を確認できます。

番号	アイコン	機能の概要
9	送信設定	送信設定画面を表示します。
10	スタート	原稿を読み取り、送信を開始します。
11		アドレス帳の見出しを切り換えます。
12	赤坂支店 00001 G3	アドレス帳の宛先が表示されます。
13	常用 あ か さ た な	アドレス帳の見出しです。
14	+	宛先を追加します。 追加方法は以下のとおりです。 • 直接入力する • 送信履歴から選択する • アドレス帳の登録番号で指定する • アドレス帳または LDAP サーバーから検索する • 残メモリー情報を表示させて選択する

補足

- 多数の宛先を選択しているとき、[スタート] を押してから読み取りが開始されるまで時間がかかることがあります。

[送信設定] 画面

やさしくファクス画面の[送信設定]を押したときに表示される画面について説明します。

ここで説明している 3 つの画面は、上下にフリックすると切り替えられます。



番号	アイコン	機能の概要
1	メモリー送信	送信方法を切り替えられます。 直接送信を選択しない限りは、メモリー送信が選択されます。

番号	アイコン	機能の概要
2	原稿種類	原稿の状態や画質に合った原稿種類を選択します。
3	解像度	原稿の文字サイズに適した解像度を選択します。
4		原稿の読み取りの濃度を設定します。 に触れて左右にドラッグしても設定できます。
5	読み取りサイズ 自動検知 （同一サイズ）	原稿の読み取りサイズを選択します。
6	原稿面	片面や両面など、原稿の読み取り面を選択します。



DME155

番号	アイコン	機能の概要
7	原稿セット方向	原稿のセット方向を選択します。
8	送信者	送信者を設定します。
9	済スタンプ	読み取ったことを示す丸印のスタンプを原稿に押します。
10	件名	ファクスやメールの件名を入力します。
11	本文	ファクスやメールの本文を入力します。



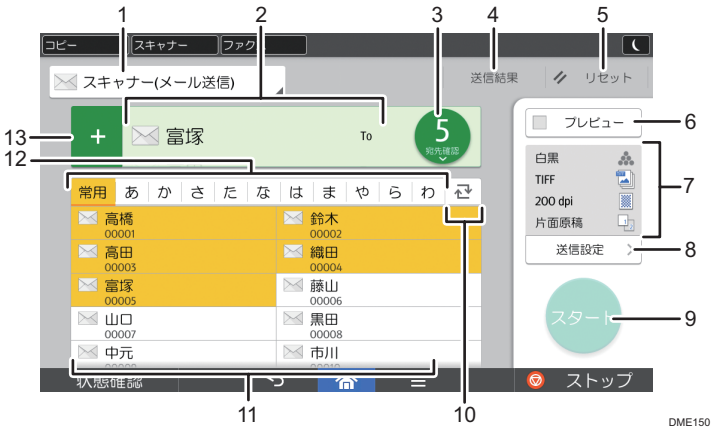
DME156

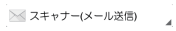
番号	アイコン	機能の概要
12	自動縮小	受信側の用紙に合わせて縮小して送信します。
13	時刻指定送信	送信やＦコード取り出しをする時刻を指定すると、指定した時刻に自動的に送信やＦコード取り出しを開始します。
14	印字 設定あり	印字する定型文を選択できます。
15	ID送信	本機に登録されている ID 送受信用 ID と同じ ID が登録されている、当社のファクスだけに送信します。
16	通信結果レポート 初期設定に従う	メモリー送信が終わると印刷されます。メモリー送信の結果を確認できます。
17	受信確認	送信したインターネットファクスまたはメールが正しく受信されたかどうか確認できます。
18	Bcc送信	指定したすべてのインターネットファクス宛先とメール宛先に、BCC としてメールを送信します。
19	送信結果メール通知	送信結果をメールで通知して確認します。

やさしくスキャナー画面

やさしくスキャナー画面は、スキャナー機能でよく使用する機能や設定がトップ画面に表示されます。

各設定の詳細情報については、『スキャナー』を参照してください。



番号	アイコン	機能の概要
1		スキャナー宛先の種類を表示します。 メール宛先とフォルダー宛先を切り替えることができます。
2		設定した宛先が表示されます。 宛先をタップして、アドレス帳に登録したり送信先から削除したりできます。 上下にフリックすると、選択している宛先を確認できます。
3		選択している宛先の合計数が表示されます。 押すと、宛先確認画面を表示します。 宛先確認画面では、次のことができます。 • メール宛先の To、Cc、Bcc を切り替える • 宛先をアドレス帳に登録する • 宛先を編集する • 宛先を送信先から削除する
4		送信結果画面を表示します。 送信結果画面では、次のことができます。 • 送信済みのジョブを確認する • エラー内容を確認する • 待機中の文書を送信中止する • 送信結果の一覧を印刷する
5		設定した内容を解除します。
6		原稿を読み取ったあとにプレビュー画面を表示します。
7		送信設定で設定した内容を確認できます。
8		送信設定画面を表示します。
9		原稿を読み取り、送信を開始します。
10		アドレス帳の見出しを切り換えます。

番号	アイコン	機能の概要
11		アドレス帳の宛先が表示されます。 フォルダー宛先でパスワードや宛先保護コードが設定されているときは、タップしたあとに表示される画面でパスワードや宛先保護コードを入力します。
12		アドレス帳の見出しです。
13		宛先を追加します。 追加方法は以下のとおりです。 • 直接入力する • 送信履歴から選択する • アドレス帳の登録番号で指定する • アドレス帳または LDAP サーバーから検索する

補足

- 多数の宛先を選択しているとき、［スタート］を押してから読み取りが開始されるまで時間がかかることがあります。

[送信設定] 画面

やさしくスキャナー画面の[送信設定]を押したときに表示される画面について説明します。

ここで説明している 3 つの画面は、上下にフリックすると切り替えられます。



DME158

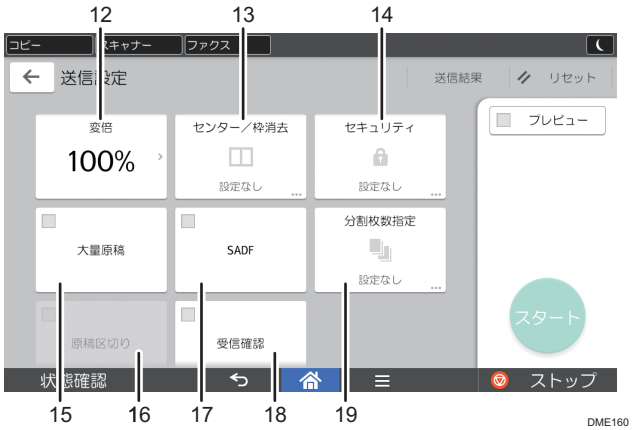
番号	アイコン	機能の概要
1		原稿の種類やカラーモードに合った設定を選択します。
2		ファイル形式を選択します。

番号	アイコン	機能の概要
3	解像度 200dpi	原稿を読み取るときの解像度を選択します。
4	原稿面	片面や両面など、原稿の読み取り面を選択します。
5	読み取りサイズ 自動検知 （同一サイズ）	原稿の読み取りサイズを選択します。
6	ファイル名 自動	ファイル名を設定します。



DME159

番号	アイコン	機能の概要
7		原稿の読み取りの濃度を設定します。 に触れて左右にドラッグしても設定できます。
8	原稿セット方向	原稿のセット方向を選択します。
9	送信者	送信者を設定します。
10	件名	メールの件名を入力します。
11	本文	メールの本文を入力します。



番号	アイコン	機能の概要
12	変倍 100%	原稿読み取り時の倍率を設定します。
13	センター／枠消去	指定した幅の分だけ文書の中央や外周の画像を消去して文書を読み取ります。
14	セキュリティ	メールの暗号化と署名の添付を設定します。
15	大量原稿	量の多い原稿を数回に分けて読み取り、1 回で文書を送信します。原稿は自動原稿送り装置（ADF）に複数枚セットできます。
16	原稿区切り	原稿ガラスを使用して両面原稿の最終ページを片面だけ読み取ったあと、追加原稿の読み取り原稿面を［片面原稿］に切り替えます。
17	SADF	量の多い原稿を数回に分けて読み取り、1 回で文書を送信します。原稿は自動原稿送り装置（ADF）に 1 枚ずつセットしてください。
18	受信確認	メール送信先の相手がメールを読んだことを通知するメールが、選択した送信者宛に送られます。
19	分割枚数指定	複数ページで構成されている原稿を指定ページ数で分割して送信します。

補足

- スキャナー初期設定を以下のとおりに変更すると、文書の送信方法を変更するためのキーが［送信設定］画面に表示されます。文書の URL をメール送信するときは、表示されたキーで設定を変更してください。
  - ［基本設定］の［URL リンクから文書を直接ダウンロード］で［する］を選択
  - ［送信設定］の［文書送信方法］で［ユーザーによる設定］を選択

2. 便利な機能（やさしくシリーズの操作画面）

やさしくシリーズの操作画面でよく使用する設定の登録方法、ホーム画面にアイコンを追加する方法について説明しています。

やさしくシリーズの操作画面でよく使用する設定を登録する

よく使用する設定をプログラムに登録できます。

登録した設定は、画面中央下の［メニュー］（☰）を押したあと、［プログラム呼び出し］を押します。

プログラムに設定を登録する（やさしくシリーズの操作画面）

やさしくシリーズの操作画面で登録できるプログラムは、機能によって件数が異なります。

- やさしくコピー：25 件
- やさしくファクス：100 件
- やさしくスキャナー：100 件

プログラムに登録できる設定は、次のとおりです。

- やさしくコピー

  カラーモード、変倍、部数、濃度、トレイ選択、集約、ソート/スタック、原稿サイズ、原稿種類、その他の設定
- やさしくファクス

  宛先、プレビュー、送信設定
- やさしくスキャナー

  宛先、プレビュー、送信設定

ここでは、各機能での設定方法を説明します。

1. **やさしくシリーズの操作画面で、登録する内容を設定します。**
2. **画面中央下の［メニュー］（☰）を押します。**
3. **［現在の設定をプログラム登録］を押します。**
4. **登録するプログラムの番号を押します。**
5. **プログラム名を入力します。**

6. アイコンを選択します。
7. [OK] を押します。
8. [配置する] を押します。

   [配置しない] を選択したときでも、あとからホーム画面にプログラムのショートカットアイコンを作成できます。
9. [確認] を押します。

補足

- やさしくシリーズの操作画面のプログラム名として入力できる文字数は、全角 40 文字、半角 40 文字です。
- プログラム登録について詳しくは、『本機をお使いになる方へ』「プログラムに設定を登録する」を参照してください。

プログラムを呼び出す（やさしくシリーズの操作画面）

登録したプログラムの内容を呼び出して、その状態で操作できます。

1. やさしくシリーズの操作画面を表示させます。
2. 画面中央下の［メニュー］（☰）を押します。
3. [プログラム呼び出し] を押します。
4. 呼び出すプログラムの番号を押します。

補足

- 詳しくは、『本機をお使いになる方へ』「プログラムを呼び出す」を参照してください。

プログラムの内容を変更する（やさしくシリーズの操作画面）

補足

- 詳しくは、『本機をお使いになる方へ』「プログラムの内容を変更する」を参照してください。

プログラムの設定を変更する（やさしくシリーズの操作画面）

プログラムの内容を変更し、もとのプログラムを上書きできます。

1. プログラムを呼び出します。
   詳しくは、P.16「プログラムを呼び出す（やさしくシリーズの操作画面）」を参照してください。
2. 登録する内容を設定します。
3. 画面中央下の［メニュー］（☰）を押します。
4. ［現在の設定をプログラム登録］を押します。
5. 変更するプログラムの番号を押します。
6. ［登録する］を押します。
7. プログラム名を入力します。
8. アイコンを選択します。
9. ［OK］を押します。
10. ［配置する］を押します。
    ［配置しない］を選択したときでも、あとからホーム画面にプログラムのショートカットアイコンを作成できます。
11. ［確認］を押します。

プログラム名を変更する（やさしくシリーズの操作画面）

1. やさしくシリーズの操作画面を表示させます。
2. 画面中央下の［メニュー］（☰）を押します。
3. ［プログラム管理・編集］を押します。
4. 変更するプログラムの番号を押します。
5. ［編集する］を押します。
6. プログラム名を入力します。
7. アイコンを選択します。
8. ［OK］を押します。
9. ［前の画面へ］を押します。
10. ［閉じる］を押します。

プログラムを消去する（やさしくシリーズの操作画面）

1. やさしくシリーズの操作画面を表示させます。

2. 画面中央下の［メニュー］（☰）を押します。
3. ［プログラム管理・編集］を押します。
4. 消去するプログラムの番号を押します。
5. ［消去する］を 2 回押します。
6. ［確認］を押します。
7. ［閉じる］を押します。

補足

- 詳しくは、『本機をお使いになる方へ』「プログラムを消去する」を参照してください。

やさしくシリーズの操作画面の初期画面に表示される機能を変更する

電源を入れた直後、オートクリアしたとき、またはリセットしたときに表れる画面（初期画面）に表示される設定を変更します。

初期値として登録できる設定は、次のとおりです。

- やさしくコピー

  カラーモード、変倍、部数、濃度、トレイ選択、集約、ソート/スタック、原稿サイズ、原稿種類、その他の設定

- やさしくファクス

  プレビュー、送信設定

- やさしくスキャナー

  プレビュー、送信設定

ここでは、各機能での設定方法を説明します。

1. **やさしくシリーズの操作画面で、登録する機能を設定します。**
2. **画面中央下の［メニュー］（☰）を押します。**
3. **［現在の設定を初期値とする］を押します。**

   初期画面の初期値を工場出荷時の状態に戻すときは、［初期値を工場出荷時に戻す］を押してください。そのあとで［戻す］を押して、［確認］を押してください。
4. **［登録する］を押します。**
5. **［確認］を押します。**

やさしくシリーズの操作画面のアイコンをホーム画面に追加する

やさしくシリーズの操作画面のショートカットをホーム画面に作成する手順を説明します。

アイコンは、ホーム画面から削除しても再表示できます。

1. 画面中央下の［ホーム］（）を押します。
2. [] を押します。
3. ［アプリ］タブを押します。
4. ショートカットを作成する位置のイメージが表示されるまで、登録したいアプリケーションのアイコンを押し続けます。
5. アイコンをドラッグし、ショートカットを作成する位置で離します。
6. 一覧から、ショートカットを登録するアプリケーションを選択します。

補足

- やさしくシリーズの操作画面のプログラムのショートカットをホーム画面に作成するときは、『本機をお使いになる方へ』「プログラムのショートカットを作成する」を参照してください。

3. 付録

本機で提供しているコピー機能、ファクス機能、スキャナー機能のうち、やさしくシリーズの操作画面で使用できる機能を紹介します。

やさしくコピーで使用できる機能

『コピー/ドキュメントボックス』の記載項目について、やさしくコピーの対応有無を説明します。やさしくシリーズの操作画面で対応していない機能を使いたいときは、『コピー/ドキュメントボックス』を参照してください。

原稿の設定

項目名	対応有無
原稿サイズの指定	○
原稿セット方向の指定	○
原稿種類の選択	○
大量原稿	○
SADF	○
サイズ混載	-

基本的なコピー機能

項目名	対応有無
コピー部数指定	○
割り込みコピー	-
オートスタート	-
予約コピー	-
自動用紙選択	○
手動用紙選択	○
手差しトレイからのコピー	○
用紙種類の設定	○
定形変倍	○

項目名	対応有無
ズーム	○
用紙指定変倍	○
両面コピー	○
集約コピー	○
ソート	○
スタック	○
ステープル	○
パンチ	○
二つ折り	○
文書蓄積	-

カラーコピー機能

項目名	対応有無
自動選択	○
フルカラー	○
白黒	○
単色	○
2 色	○
2 色（黒・赤）	○
カラー変換	-
指定色消去	○
オーバーカラー	-
カラーバランス	○
カラー調整	○
カラー登録	-

便利なコピー機能

項目名	対応有無
濃度調整	○
画質調整	-
寸法変倍	○
独立変倍%	-
独立変倍 mm	-
すこし小さめ	○
機密管理ナンバリング	○
スタンプ印字	○
ユーザースタンプ印字	○
日付印字	○
ページ印字	○
文字印字	○
不正コピー抑止	○
とじしろ	○
ID カードコピー	○
センター／枠消去	○
リピート	-
ダブルコピー	○
センタリング	○
反転	-
ミラー	-
分割	○
製本	○
拡大連写	○
見開き→両面	○
見開き→両面（見開き）	-
表紙	-

項目名	対応有無
章区切り	-
章分け	-
合紙	-

ドキュメントボックス機能

項目名	対応有無
ドキュメントボックス機能	-

やさしくファクスで使用できる機能

『ファクス』の記載項目について、やさしくファクスの対応有無を説明します。やさしくシリーズの操作画面で対応していない機能を使いたいときは、『ファクス』を参照してください。

送信

項目名	対応有無
送信の基本操作	○
送信の基本操作：メモリー送信	○
送信の基本操作：直接送信	○
送信の基本操作：プレビュー	○
送信原稿のセット	○
原稿送り：原稿セット方向	○
原稿送り：両面原稿	○
原稿送り：済スタンプ	○
原稿送り：プレビュー	○
読み取り条件の設定	○
読み取り条件の設定：原稿種類	○
読み取り条件の設定：解像度	○
読み取り条件の設定：読み取りサイズ	○
読み取り条件の設定：濃度調整	○
ファイル形式	-
回線選択	-
相手先の指定	○
ファクス番号を直接入力	○
ポーズ	○
トーン	○
IP-ファクス宛先を直接入力	○
インターネットファクス宛先を直接入力	○

項目名	対応有無
メール宛先を直接入力	-
フォルダー宛先	-
アドレス帳検索	○
宛先履歴	○
誤送信を防ぐ：送信前に宛先を再表示	○
誤送信を防ぐ：宛先再表示	○
ファクス初期画面から宛先登録	○
送信者の設定	○
送信の取り消し	○
リセット	○
ストップ	○

いろいろな送信機能

項目名	対応有無
拡張宛先機能	○
F コード（SUB）	-
F コード（SEP）	-
サブアドレス指定	-
UUI 指定	-
オンフックダイヤル	○
マニュアルダイヤル	○
SMTP サーバーを経由しないインターネットファクス／メール送信	○
時刻指定送信	○
受信確認	○
BCC 送信	○
送信結果メール通知	○
件名	○
本文	○

項目名	対応有無
定型文印字	○
自動縮小	○
宛名差し込み	○
ID 送信	○
発信元名称印字	○
セキュリティー	-

受信

項目名	対応有無
受信モード	○
受信モード：手動受信	○
受信モード：自動受信	-
インターネットファクス／Mail to Print でメール受信	○
インターネットファクス／Mail to Print でメール受信：自動受信	-
インターネットファクス／Mail to Print でメール受信：手動受信	○

通信情報

項目名	対応有無
送信待機文書の確認	○
送信待機文書の設定変更	○
送信待機文書の宛先一部消去	○
送信待機文書に宛先追加	○
送信待機文書の送信時刻変更	○
送信待機文書の SMTP サーバー経由の設定変更	○
送信待機文書の印刷	○
送信待機文書リストの印刷	○
不達文書の再送信	○

項目名	対応有無
送信結果の確認	○
受信結果確認	○
自動出力動作設定を確認	○
追加可能な宛先残数	○
メモリー送信可能なジョブ残数	○
通信管理レポート印刷	○
蓄積受信文書の確認／印刷／消去	○
蓄積受信文書印刷／消去：プレビュー	○
蓄積受信文書印刷／消去：文書印刷	○
蓄積受信文書印刷／消去：文書消去	○
封筒受信文書印刷	○
F コード親展ボックス	○
F コード親展ボックス受信文書印刷	○
F コード掲示板ボックス	-
ID を入力印刷文書を印刷	○

送信文書の蓄積

項目名	対応有無
文書蓄積	-

ファクス連携

項目名	対応有無
送信	-
送信文書確認／中止	○

やさしくスキャナーで使用できる機能

『スキャナー』の記載項目について、やさしくスキャナーの対応有無を説明します。やさしくシリーズの操作画面で対応していない機能を使いたいときは、『スキャナー』を参照してください。

文書の送信

項目名	対応有無
メール送信	○
メール送信先の指定：送信者一覧	○
メール送信先の指定：登録番号検索	○
メール送信先の指定：アドレス帳検索	○
メールの件名入力	○
メールの本文入力：一覧から選択	○
メールの本文入力：直接入力	○
メール送信と同時に蓄積	-
メールのセキュリティー設定：暗号化	○
メールのセキュリティー設定：署名	○
URL 送信	○
フォルダー送信	○
共有フォルダーへの送信：送信先コンピューター名の直接入力	○
共有フォルダーへの送信：ネットワーク参照	-
共有フォルダーへの送信：FTP サーバーに送信	○
フォルダー送信と同時に蓄積	-
送信先の指定：宛先表一覧	○
送信先の指定：登録番号検索	○
送信先の指定：アドレス帳検索	○
送信先の指定：メールアドレスの直接入力	○
送信先の指定：宛先履歴	○
送信先の指定：LDAP サーバー検索	○

項目名	対応有無
宛先の登録：直接入力した送信先	○
宛先の登録：宛先履歴	○

TWAIN スキャナー

項目名	対応有無
TWAIN スキャナー	-

WSD スキャナー

項目名	対応有無
WSD スキャナー	-

文書の蓄積

項目名	対応有無
本機	-
USB メモリー/SD カード	-

読み取り方法の設定

項目名	対応有無
読み取り条件：原稿種類	○
読み取り条件：解像度	○
読み取り条件：読み取りサイズ	○
読み取り条件：センター／枠消去	○
読み取り条件：変倍	○
読み取り濃度の調整	○
原稿送り	○
ファイル形式の設定	○

項目名	対応有無
ファイル名の設定：ファイル名	○
ファイル名の設定：連番開始番号	○
PDF ファイルの設定：OCR 設定	○
PDF ファイルの設定：暗号化	○
PDF ファイルの設定：セキュリティー権限	○
PDF ファイルの設定：デジタル署名	○

MEMO

JA JP 2016年2月 D241-7053A © 2015,2016 Ricoh Co., Ltd.